

1941年 創業

りんぼうしょうかい

麒麟エコー株式会社は、有限会社麟鳳商會をその前身として、1941年（昭和16年）10月25日に創立しました。当時は時代の流れの激変期で、創立年の4月に「生活必需物資統制令」公布、6月にドイツとソ連が開戦、12月には太平洋戦争へと突入し、戦局が進むにつれビールの原料や資材の供給が逼迫する中、麟鳳商會は原料・資材供給の面でビール生産を側面から支えるという目的でスタートしました。

創立時の定款には「工場に於ける副産物並びに廃物の売買及び、これに付帯する一切の業務を以て目的とす」、営業報告書には「物資不足にもかかわらず、引き続き良好の成績を挙げ得たり」と記されており、当社の原点とも言える副産物販売が当初から行われており、好評だった様子がうかがえます。

1948年	損害保険代理店業務開始
1952年	生命保険代理店業務開始
1953年	東京海上火災保険代理店登録
1958年	戎橋麒麟会館 竣工 ビル賃貸業開始
1966年	商号を ホテルエコー株式会社 に改定
1967年	ホテルエコーオーサカ 開業（2001年閉鎖）
1977年	商号を 麒麟エコー株式会社 に改定
1984年	アフラック代理店登録
1987年	麒麟プラザ大阪ビル（旧戎橋麒麟会館）竣工（2008年売却）
1996年	東京海上日動あんしん生命代理店登録
1997年	明治安田損害保険代理店登録
2004年	エコーアクロスビル竣工（2015年売却）
2007年	本社部門、京橋から新川アネックスに移転
2009年	三井住友海上火災保険代理店登録
2013年	本社部門、中野の麒麟グループ本社に移転
2017年	エコー75周年記念式典開催



当時の麒麟ビール横浜工場 工場内に本社事務所がありました



ビール製造副産物(ビール粕) 積み込みの様子
当時から今に至るまで飼料等に有効利用されています